

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 247

政策体系	14	事業分類	ソフト事業	所管部局	
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 1. 社会福 - 4. 高齢者 現年		
事業名	高齢者福祉施設管理運営費				
細事業名	八木老人福祉センター管理運営費				
評価表作成者				市民福祉部 高齢福祉課	中川 博美

1. 事業の概要

高齢者の各種相談に応じたり、健康増進や教養の向上等の目的で設置しており、住民のふれあいと交流の場として、豊かな地域生活を営むための活動拠点である。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

介護予防事業の実施をはじめ、老人クラブの活動やサークル活動など、健康づくりや生きがいがづくりの拠点として活用できる。

② 事業を実施する必要性

高齢化の進むなか、生きがいがづくりや閉じこもり対策などの健康づくり等の介護予防施策の重要拠点でもある。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	3,579	2,995	3,105	2,731	2,948	5,729	2,729
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	3,579	2,995	3,105	2,731	2,948	5,729	2,729
職員等の従事人員		人/年	—	2.17	0.10	0.10			
人件費		千円	—	5,518	695	699			
事業費総額		千円	—	8,513	3,800	3,431			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

施設管理運営費 2,731,449円（報償費、需用費、役務費、委託料）

5. 事業結果の概要

高齢者の生きがいがづくりの活動拠点である施設の安心・安全な施設管理運営の実施
 当該施設を拠点として、高齢者のサークル活動の実施

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

高齢化が進む中、生きがいづくりや閉じこもり予防、健康づくり等の介護予防施策の重要拠点である。引き続き、高齢者の活動拠点として必要であるが、施設の老朽化に伴い維持経費等の課題がある。併せて、多様化するニーズに適応した事業展開についても検討が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

高齢化の進行のなか、生きがいづくりや閉じこもり予防、また、健康づくり等の介護予防施策としての重要拠点である。引き続き、高齢者の活動拠点として必要であるが、施設の老朽化に伴い維持経費等の課題がある。併せて、多様化するニーズに適応した事業展開についても検討が必要である。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
高齢社会の進展にともない、元気で活動的な高齢者が増加しています。いかにして活動の場を提供するかを議論した。
- ②当該事業のアピール事項
趣味などの生きがい活動や社会参加の機会を提供するための拠点施設の運営は、高齢者がいきいきとした人生を送るうえで有効です。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
高齢者人口が増加する中、多様化するニーズに適応した事業展開の検討が必要です。